

6 学科それぞれで、人間生活に欠かせない学問分野を専門的に学び、豊かな生活が創造できる実践的な専門家（管理栄養士、幼・小・中・高教員、保育士、情報処理士、建築士、認定心理士など）を養成します。

1 学部の求める人物像

- (1)各学科に必要な基礎知識を有し、それを生活や勉学で生じる疑問や課題の解決に応用することに興味・関心のある人を求めます。
- (2)継続的な努力のできる強い意志をもつ人を求めます。

2 入学試験の基本方針

教科の履修と達成度を直接測る一般入試や大学入試センター試験利用入試に加えて、求める人物像に見合う意欲のある多彩な人材を受け入れるために推薦入試及び AO 入試を実施しています。

一般入試、大学入試センター試験利用入試では各教科の基礎が身に付いていることを評価し、推薦入試及び AO 入試では高い学習意欲や学びへの明確な目的意識に重点をおいて評価します。

3 各学科の求める人物像、高等学校等で修得が望ましい内容

■食物栄養学科

求める人物像：将来、管理栄養士になり、ヒトの健康の維持や疾病の予防・治療に貢献したい明確な意志と目標をもった人を求めます。そのため、しっかりした基礎知識や能力を身に付け、学習に対する意欲や継続性、また協調性や柔軟性のある人を求めます。

高等学校等で修得が望ましい内容：「生物基礎」または「化学基礎」を修めていることが望ましい。

■児童学科

求める人物像：豊かな人間性と確かな実践力に裏付けされた高度な専門性をもつ保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の育成をめざしています。そのため、次のような人を求めます。

- (1)主体的に学ぶ姿勢と旺盛な探究心があり、専門的知識や技能の修得に積極的に取り組むことのできる人。
- (2)教職や保育職に強い関心と意欲があり、子ども一人ひとりに愛情をもち、子どもの思いに寄り添うことができる人。
- (3)周囲の人たちと豊かな人間関係を築くことができる人。
- (4)ボランティア活動の経験があり、人のために役立つことに喜びを感じ、社会への積極的な貢献に取り組む意欲のある人。

高等学校等で修得が望ましい内容：各教科の基礎的学力をバランスよく修得し、明確な目的意識や熱意があること。

■心理学科

求める人物像：現代心理学の知見に基づく科学的な知識と思考（冷静な頭）と、臨床心理学の基本である他者への共感的理解（温かい心）をもった人材を育成します。また、児童生徒の心理に強い「養護教諭」、高い専門性で社会に貢献する「臨床心理士」、国家資格「公認心理師」取得の援助を行います。そのため、人の心や社会とのつながりを大切にし、積極的・自主的に学ぶ意欲のある人を求めます。

高等学校等で修得が望ましい内容：専門科目等の修学の際に必要な基礎学力（特に国語、数学）を身に付けていること。

■メディアデザイン学科

求める人物像：メディアテクノロジーを活用して、現代社会のさまざまな問題解決のための企画・立案・実践を行うことのできる能力を身に付けた人材を育成します。そのため、情報メディアの活用に意欲・関心がある人を求めます。

高等学校等で修得が望ましい内容：専門科目等の修学の際に必要な基礎学力（特に国語、数学）を身に付けていること。

■建築デザイン学科

求める人物像：人が生きていくために不可欠な住まいに関する知識や技術を基礎にして、建築（物）を創造するために人間の感性や生活環境に対する深い理解とともに、建築士、建築施工管理技士、インテリアプランナー、インテリアコーディネーター、宅地建物取引士、中・高の家庭科教員などをめざす意欲のある人を求めます。

高等学校等で修得が望ましい内容：専門科目等の修学の際に必要な基礎学力（特に国語、数学）を身に付けていること。

■人間生活学科

求める人物像：食衣住、家庭、環境などについて専門的に学び、生活者としての豊かな教養を養います。また、「家庭科教諭」や「養護教諭」などの育成をめざしています。そのため人と生活に興味・関心があり、勉学に意欲のある人を求めます。

高等学校等で修得が望ましい内容：高等学校等で幅広い基礎学力を身に付け、主体的に自分の考えを他者に伝える基本的な文章力と表現力を備えていること。

i-チャレンジ型

選考方法	小論文	「志望する学科のアドミッション・ポリシーをふまえ、次の3つのテーマ全てについて述べてください。」 (1,200字程度) ①選んだ学科で学びたいことは何ですか。 ②あなたの性格・趣味や夢になったこと、得意・不得意科目、高校で意欲的に取り組んだ活動などから、どのような学生生活を送りたいですか。 ③大学で学んだことを活かして、将来社会でどのような分野で活躍したいですか。
	メール交換等	小論文に基づき、質問をメール等で行います。回答をメール等で返送してください。(3回程度実施します。)
学力把握方法	小論文・メール等の回答・通知表の写し（または成績証明書）を参考とします。	

面談型		
面談方法	連絡	エントリーシートの受け付け後、面談場所や日時について相談の電話をします。
	面談（1回目）	志望理由について、詳しく説明してください。本学より授業内容、資格取得の方法などを説明します。
	課題提出	1回目の面談時に課題を出しますので、期限内にレポートを本学に提出してください。
	面談（2回目）	レポート内容について、詳しく説明してください。 1回目の面談で相互に理解不十分であった点について、話し合います。
学力把握方法	食物栄養学科	高等学校等卒業者および卒業見込みの者 調査書の全体の評定平均値が 3.5 以上であることとします。 高校卒業程度認定試験を受験した者 高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書の成績を参考とします。
	児童学科 心理学科 メディアデザイン学科 建築デザイン学科 人間生活学科	高等学校等卒業者および卒業見込みの者 調査書の「国語」の評定平均値が 3.0 以上であることとします。 高校卒業程度認定試験を受験した者 高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書の「国語」が評点B以上、または免除とされていることとします。

作文型		
作文・面談方法	作文	次の中からエントリーする学科のテーマを1つ選び800字程度にまとめてください。エントリーシートと作文を同封してエントリーしてください。
	食物栄養学科	<ul style="list-style-type: none"> ●なぜ管理栄養士への道を選んだか。 ●管理栄養士としてどのような分野で社会貢献したいか。 ●どのような管理栄養士でありたいか。
	児童学科	<ul style="list-style-type: none"> ●将来、何をしたいか（例えば、卒業後の就職・進学の希望など）。 ●自己のどこをPRしたいか（例えば、趣味・特技・ボランティア活動やクラブ活動など）。 ●入学して、どのような学生生活を送りたいか。
	心理学科	<ul style="list-style-type: none"> ●心理学科でどのようなことを勉強してみたいか。 ●将来はどのような職業で、自分をいかしていきたいか。 ●あなたが他人に対して、心の援助ができそうなことはどのようなことか。
	メディアデザイン学科	<ul style="list-style-type: none"> ●なぜメディアデザイン学科を希望したか。 ●将来、どのような仕事に就きたいか。 ●自分についてPRできること。
	建築デザイン学科	<ul style="list-style-type: none"> ●なぜ建築デザイン学科を希望したか。建築デザイン学科で何を勉強したいか。 ●自分の好きな科目や得意なこと。 ●将来、何をしたいか（例えば、卒業後の就職や進学の希望など）。
	人間生活学科	<ul style="list-style-type: none"> ●なぜ人間生活学科を希望したか。 ●あなたの将来の夢。 ●あなたが大学生活に期待すること。
	面談	エントリーシートと作文を受け付け後、面談場所や日時について相談の電話をします。自己PRのほか、作文に書かれた内容について説明していただきます。
学力把握方法	食物栄養学科	高等学校等卒業者および卒業見込みの者 調査書の全体の評定平均値が 3.5 以上であることとします。
	児童学科 心理学科 メディアデザイン学科 建築デザイン学科 人間生活学科	高等学校等卒業者および卒業見込みの者 調査書の「国語」の評定平均値が 3.0 以上であることとします。

入学前教育

自分の夢を実現するために、入学後の勉強がスムーズに進み、楽しく有意義な大学生活を送ることができるよう、合格決定から入学までの間、高等学校等の教育に支障を及ぼさない範囲で入学前教育を実施します。
各学科において入学後必要となる基礎的学力等を確実なものにするために、担当教員が、eラーニング（インターネットを利用した動画配信サービス）や個別指導等の方法により親切に指導します。